

自由之理

五



自由之理卷之五

施用ヲ論ズ

コノ書ニ述ベタルトコロノ道理ハ凡ソ詳細ニ辯論スル  
爲ノ根元基礎ト定メソノ後コノ道理ヲ普ク百事ニ施用  
スルコトニ進ムナリ。即チ官府ノ政事及ビ修徳訓俗ノ事ニ  
於ル皆コノ道理ヲ施シ進益ノ實效アルベトヲ期スルナ  
リ。蓋シ二箇ノ要語ヲ以テコノ書全部ノ道理ヲ總括スル  
ガ故ニコトニ實事施用ノ式様ヲ掲擧シテ二箇要語ノ旨  
義并ニ二箇各守ルベト限界ヲ分明ニ説ク務メタリ。度ク  
ハ世人二箇ノ中何ニ屬シテ用ユベキヤト疑ハシキ案件  
起ルトキコレニ就テ察スレバ二箇ノ間ノ天平ヲ執リ均

自由之理第五卷

重ニ判斷スルヲ得ベキ一助トモナリヌベシ。

要語宜熟讀

要語ノ第一ニ曰ク。インヂグイヂユアル一箇ノ人民ハソノ行爲

ストコロノ事苟モ他人ノ利益ト交渉セザルモノニ於テ

ハソサイテイ仲間會社即チ政府ヨリ責問セラルベカラズ。

一箇人民ノ行狀ニツヒテモシ諸ノ他人已等ガ爲ニ不便

ト思ヒ勸戒教誨シテコレヲ防ガント欲セバ仲間會社即

チ政府ニテコノ諸人ノ心ヲ以テ尺度トナシコノ一人ノ

行狀ニ向ヒ嫌惡スベク禁戒スベキヲ言ヒ出スヲ得ベ

キナリ。行狀ノ字ニ著眼スベシ。意見議論ハ政府決シテ關カルベカラズ。

要語ノ第二ニ曰ク。一箇人民ノ行狀モシ他人ノ利益ニ向

ツテ損害トナルコトアルモノハ仲間會社即チ政府ニテ律

法ヲ以テ。コレヲ罰スベシ。苟モ仲間會所ニテ。コノ一人ノ所行ヲ責問シ。ソノ他ヲ保護スベシト思フトキハ。如此ナシ得ルナリ。

首トシテコ、ニ言ベキモノアリ。一箇ノ人民。他人ノ利益ヲ妨ゲ損害ヲ爲ス。ハ政府ソノ中ニ立チ入り。コレヲ處判スルヲ得ベシトハイヘドモ。カクノ如キ仲入ヲ何事ニモ爲シテ當然ナリト思フベカラズ。蓋シ許多ノ場合ニ於テ。一箇ノ人ソノ志ス正經ノ事ヲ勉修スルガ爲ニ。他人ヲシテ心痛ヲ覺ヘ。損害ヲ受シムルヲアリ。即チ他人ノ當然ニ得ニ。トヲ期望スル善利ヲ阻礙スルヲアリ。コレ故サラニ。他人ヲ妨グル志ハ。アラザレド。必然ノ勢ニシテ。逃ルベ

自由之理第五卷

一方之利。一方之害。有如此者。然決不可免。

カラザルナリ。人民各箇ノ間ニ。カクノ如ク一方ノ利ハ。一方ノ害トナリ。相反對スル。ハ屢々政府ノ制度ノ惡シキヨリシテ生ズ。然レモ。事柄ニヨリテハ。何ナル善キ制度ト雖モ。コレヲ免カレシムルヲ能ハズ。例ヲ舉バ。何ノ職業ニテモ。衆人。群ヲ成シテ來ル。ホドニ。勝利ヲ得ル人。何ノ藝術ニテモ。考試ノ時。上級ヲ爭賽シテ。勝利ヲ得ル人。何ノ目的ニテモ。他人ト諸共ニ志シテ。巴ヒトリ。上流ヲ占ルヲ得ル人。凡ソコレ等ノ人ノ利益ハ。他人ノ損失ヨリシテ得ルナリ。即チ他人ノ空シク費セシ。勞力。他人ノ失望ヨリシテ得ル。ナリ。蓋シカ、ル事。一方ノ利益ハ。常ニ一方ノ損失トナル。ナレド。諸人競フテ志ザスト。コロニ從事シ。後來ノ

失望アルベキヲ顧リミザルハ。總體世人ノ利益ヲ増ス。ナ  
ルガユエ。總體ニ許允シテ行ハル、ナリ。詳ニコレヲ言  
バ。政府ニテカクノ如キ争賽ニ負テ失望シタル人ニカ  
ル苦難ヲ逃ル、自由ノ權ヲ許シ與ヘザルナリ。タゞカ  
クノ如キ争賽ニ勝テル人。利益ヲ得ベキ當然ノ道ニ由ラ  
シテ。或ハ詭計詐謀ヲ以テ。勝ヲ得。或ハ勢力ヲ以テ豪奪ス  
ルトキハ。政府ニテ。ソノ中ニ立チ入り。コレヲ處置スル  
ナリ。

商賣ハ。仲間交際ノ所爲ナリ。人何様ナル品物ニテモ。コレ  
ヲ世上ニ賣ント企ツルトキハ。自ラ他人ノ利益ニ拘ハリ。  
總體ニ仲間會所ノ利益ニ關カルガ故ニ。商賣ノ爲ス事ヲ。

自由之理第五卷

仲間會所ニテ判斷スベシト思ヘリ。コレニ由テ。昔シ嘗テ  
品物ノ價值ヲ定メ。製造ノ進取ヲ整ルヲ。政府職分ト爲  
タリキ。然ルニソノ事ニツキ。是非ノ議論久シク決セザリ  
シガ。今日ニ至リテハ。品物ノ善キヲ。及ビ價值ノ低キヲ。總  
テ作り出ス人。賣ル人ハ自由ニ任ストナレリ。コレト鈞  
合ヲ善センカ爲ニ。マタ買フ人ニ自由ヲ許シ。何ノ處ニテ  
モ買辦スルヲ得セシムルヲナリ。コレ乃チフリートレード自  
由商賣トイヘル道理ニシテ。コノ書ニ論ズル人民各箇自  
由ノ道理ト。根源一ナラス。商賣ノ上。及ビ商賣ノ目的ヲ以  
テ生産スルトコロノ物ノ上ニ限制ヲ立ルヲハ一ノ弊惡  
ナリ。然レ仲間總體ニテ。限制スル方が都合宜シキ行爲ニ

緬者、亞朱  
利加合衆  
國中、一  
之名、其法  
有關係、賣  
酒之事者

於テハコレヲ限制スルコトアリ、而シテ若シ限制ヲ爲シ、モソ  
レ丈ハ功效見エヌトキニハ、限制スルコト畢竟非ナルナリ、  
人民各箇自由ノ道理ハ、フリーストレイド自由商賣ノ教道ノ中  
ニ包藏セザルガ故ニ、自由商賣ノ限界ニツイテ起ル疑問  
ハ、人民自由ノ道理ノ中ニハ有ザルナリ、例ヲ舉ハ、公衆政  
府ニテ、緬雜ノ物、緬造ノ貨ヲ防グ處置ヲ、何程ノ限界ニマ  
デ爲ベキヤ、工人ヲ用フル煉主ヲ約制シ、危キ職業ヲ做ス  
工人ヲシテ、健康ナラシメ、ソノ生命ヲ保護スルタメノ制  
度ヲ、何程マデニ及ボスベキヤ、トイフモノ、如シカクノ  
如キ疑問ハ、自由ノ理ニ思ヒ到レ、タ政府ニテ管治ス  
ルヨリハ、人民ノ自己ニ任ス方ガ善キトイフモノニノミ

自由之理第五卷

四

及ボセリ、而シテ人民カクノ如キコトヲ政府ニ管治セラレ、  
ヲ正法ト思ヘル根源ハ、未ダ除キ去ヌコトナリ、

又商賣ノ事ニ、官府ノ仲入スルニツキテ、疑問ヲ發スルコ  
トアリ、元來コノ疑問ハ、自由ノ理ヲ講ズル上ノ疑問ナリ、緬

ノ法ノ如キ、支那阿片ヲ賣ルヲ禁ズル如キ、又毒ヲ賣ル

ヲ禁ズル如キ、コレ皆官府ニテ、人ヲシテカ、ル物ヲ得ン

ト欲シテモ得ル能ハザラシムル趣向ナリ、予オモヘラク、  
カクノ如キ商賣ヲ禁制スル説ハ、不可トシテ駁スベシ、何

ニトナレバ、コノ禁制ハ、生ズル人、賣ル人ノ自由ヲ妨グル  
ニ非ズシテ、買フ人ハ、自由ヲ妨グルガ故ナリ、

毒藥ヲ賣ルコトニツイテ、新ニ一疑問生ゼリ、即チ政府ノ職

分トイヘルモノ、當然ノ限界ハ、イヅクニ在ルベク、罪過及  
 ビ偶然ノ害ヲ防グ爲ニ、自由ノ境地ニ何程マデ侵シ入り  
 テ、可ナルベキヤトイヘル疑問ナリ。蓋シ人ノ罪惡ニ入ル  
 一ヲ豫メ防ギ、及ビ罪惡ヲ做セバ、コレヲ查出シ刑罰ニ行  
 フハ、政府ノ職任ナルコトハ、疑ヲ容ル、トコロナシ。然レモ、  
 政府ニテ禁制ヲ設クルコトノ職任ハ、動モスレバ、人ノ自由  
 ヲ障礙シ、人ノ順便ヲ妨害スルコトニ陥リ易キモノナリ。人  
 民真正ノ自由ハ、政府ニテ棄置キ、ソノ職任ヲ怠タルガ如  
 ク見ユル中ニ顯ハレ、順便ノ事生ジ來ルナリ。然リト雖モ、  
 官府ノ權ヲ荷ヘル人ニテモ、平民ニテモ、若シ他人ノ罪惡  
 ヲ行フ準備ヲ做テ、明カニ見ルトキハ、ソノ事ノ露顯スル

## 自由之理第五卷

ヲ待ズ、直チニコレヲ防グベキハ、勿論ナルベシ。抑モ毒藥  
 モシ人ヲ殺スノ用トナルノミナラバ、コレヲ製造シ、コレ  
 ヲ賣ルヲ禁ズルコト、理ノ當然ナルベケレモ、毒藥害ナキコ  
 トニ用ラル、ノミナラズ、要須ノ物トナルコトアリ。故ニコレ  
 ヲ賣ルヲ禁ズベカラズ。然レモ、コレニ由テ罪ヲ犯ス者ヲ  
 防グ爲ニ律法ヲ設ケザルベカラズ。譬ヘバ、賣者ニ命シテ、  
 賣買ノ事アリシ時刻、及ビコレヲ買フ人ノ姓名住處ヲ冊  
 子ニ記サシメ、又ソノ何ノ用ニ充ルヤヲ問ヒ、ソノ答辭マ  
 デモ、録セシムベシ。カクノ如ク爲タランニハ、兇殺ノ爲ニ  
 用フル隄防トナリ。又要用ニ充ツル人ノ妨トモナラザル  
 ベシ。

又偶然ノ害ヲ防グハ公衆即チ政府ノ職掌ナリ。譬へバ。今橋ヲ渡リカ、ル人アリ。ソノ橋危クシテ落ントスル。慥ニ知レタランニハ。若シ官職ノ人ニテモ。平民ニテモ。コノ時言語ヲ以テ。ソノ人ヲ曉ス間合アラストキハ。直チニソノ人ヲ拿ヘテ戻ラシムベシ。カクシテモ。ソノ人ノ自由ヲ妨グルニハナラス。ナリ。何ニトナレバ。自由ハ。凡ソ人ソノ願欲スルトコロノモノヲ爲シ行ウチニアル。トニシテ。人誰モ川中ニ溺死スル。ト願欲スルモノアラザルベケレバナリ。然ト雖。惡事ヨリ起ラントスル危難ハ。他人コレヲ知バ。タゞソノ危難ヲ告戒スベキノミ。強クソノ人ヲ壓制シテ。コレヲ防ガシムベカラズ。小兒及ビ狂人ノ考

自由之理第五卷

思スル能ハザルモノヲ除クノ外。カクノ如キ場合ニテハ。吾思フニ。ソノ人危険ヲ冒スノ志意ニ任セ。ソノ自ラ取ルニ任スベキナリ。要語ニ曰ク。自ラ照顧セル一己ノ行爲ニツイテノ過惡ハ。刑罰ヲ以テ。コレヲ禁防スベカラズ。トイヘリ。然ルニ。仲間會所ニテ。罪惡ヲ預防スル。當然ノ權ヲ行フトキハ。コノ法言ノ境地ヲ侵ス。トアリ。譬へバ。醉酒ノ事ノ如キ。尋常ノ場合ニテハ。律法ヲ以テコレニ關係スベカラズ。然。若シ人アリテ。醉酒ニ由テ他人ニ暴害ヲ加フル。トアレバ。律法ヲ以テ。特ニコノ人ヲ約制シ。飲酒ヲ禁ゼシムル。ト當然ナリトス。ソノ後。コノ人禁ヲ犯シ。酒ヲ飲バ。ソレヲシテ。罰銀ヲ



出サシムベシ。若シ醉酒ニ由テ他ノ罪惡ヲ爲バ更ニ嚴刑  
ニ處セラレベキナリ。コレニ似テマタ人ツノ一己ノ懶惰  
ノミニテ他人ニ盡スベキノ本分ヲ欠ザレバ官府ツノ懶  
惰ヲ咎ムベカラズ。然ルニ懶惰ノ故ヲ以テツノ兒子ヲ養  
フ能ハザレバ律法ヲ以テコハ人ヲ強ヒ職事ヲ做シメ兒  
子養育ハ本分ヲ盡サシムルトモコレヲ無理トハイフベ  
カラズ。○コ、ニ又許多ノ行爲アリソノ行爲タツソノ人  
自己ヲ損害スルノミナルウチハコレヲ禁ズベカラズ。然  
ルニ公然ニコレヲ爲シテ善キ風儀ヲ敗リ他人ニ關係ス  
ルトキハ制禁ヲ加フルヲ當然ナリトス。禮儀ヲ犯シ敗ル  
如キノ行爲ハコノ類ニ屬ス。

自由之理第五卷

コ、ニ一ノ疑問アリ。既ニ上ニ言ル如ク凡ソ人一己ニ屬  
スル行爲ニ罪過アリトモ仲間會所ニテコレヲ罰セズシ  
テソノ自由ニ任セシムルヲナレバ他人ニモマタコノ人  
ノ爲トコロノ事ヲ商量勸諭スルノ自由アルベキヤ否ヤ  
トイヘル疑問起レリ。吾オモヘラク他人ニモ亦コノ自由  
アルベシ。蓋シ人民タゞ自己ニ關係スルヲハソノ自ラ善  
ト思ヘルモノヲ行ヒ得ラル、ヲナレバ若シ他人ト商議  
セント欲セバ固ヨリ意見ヲ交易スルノ自由アリテ或ハ  
吾説ヲ與ヘ或ハ彼説ヲ受ルヲ勿論ナルベシ。然ルウヘハ  
他人ヲ勸メ教フルトモ亦許サルベキヲ明ケシ。但シ事ニ  
ヨリテ疑ヲ容ルベキモノアリ。譬バ一種ノ人アリテ他人

ヲ勸奨挑唆シコレニ由テ利ヲ得生計ト做モノ、如キ即チ政府ニテ惡事ト思ヘルモノヲ振興シ公衆ノ安寧ト思ヘルモノニ對反シコレヲ以テ己ガ利益トスルナリコレ等ハ政府ニテソノ中ニ立入りコレニ關係スベキヤ關係スマジキヤト疑問生ゼリ譬ベバ賭博ノ如キ或ハ自由ヲ得セシムベシトイヒ或ハ得セシムベカラズト言テソノ說區々ナリ余以爲ク公然ニ賭館ト稱スルモノハ禁ズベシ然レ私カニソノ家ニテ賭博スルヲバ禁ズベカラズ縱ヒ禁ズルトモソノ益ナク幽隱ノ地人ノ踪跡シガタキ所ニ於テコレヲ行フベシ故ニソノ大ヲ禁ジテソノ小ヲ許シ過甚ニ至ルベカラズ賣買ノ事ノ如キマタ政府ニテコ

自由之理第五卷

レニ關係スルコト甚ダ少ナシ抑モ物ヲ賣ル人ハ買フ人ノコレヲ用フル過甚ナルニ由テ大ニ利ヲ得ルユエ勸メテ多ク用ヒシムルコトナリ故ニ會飲スル酒肆アル處ニハ巡吏ヲシテ守ラシメ體面アリテ行狀正シキ人ニハ會飲場ニ於テ酒ヲ賣ル許シ場ヲ開閉スル時刻ヲ限ルガ如キコレ等ノ約制ヲ政府ニテ爲ハ宜シカルベシコレヨリ以テ上ニ及ブベカラズ啤酒及ビ火酒ノ賣ル店數ヲ限ルガ如キハタゞ開化未ダ進マザル邦ニテ勞作ノ工人ヲ小兒ノ如ク蠻民ノ如クニ役使スルモノニ適當スベキノミ英國ノ如キ自由ノ制度總體ニ行ハルガ故ニ禮法教養ノ事ハ政府ノ管轄約制ヲ受ザルコトナリ

コノ書ニ論ズル各箇々人民特ニツノ一已ニ關係スルモノ、自由ト云ルモノ、中ニ同志ノ人互ニ相聯合シテ事ヲ爲<sup>ス</sup>ノ自由ヲ包藏セリ。抑モ聯合スル諸人ノ心意永ク變ゼザルモノナレバ、議論スルニ及バザレ<sup>レ</sup>。往々中ゴロ變ズルコトアルモノ故ニ相互ニ契約ヲ結ブベシ。而<sup>レ</sup>モコノ契約ハ守ラザルベカラズ。又事ニ因テハ契約スル甲乙ノ黨ニ利アリテ丙ノ黨ニ害アルモノアリ。カクノ如キモノハ契約スルノ許サズ。又事ニ因テハ契約スル事直チニツノ人ニ害アルトキハツノ契約スルモノヲ行ハシメズ。譬ヘバ文明諸邦ニ於テ若シ人自ラツノ身ヲ賣テ奴トナラント欲シ。他人ト契約ヲ爲<sup>ス</sup>トモ廢シテ無用トナラシムル

自由之理第五卷

ナリ。コノ人自ラ甘心シテ擇ビ取ルコトハ明ナレ<sup>レ</sup>。コレニソノ自由ヲ與ヘズ。蓋シ自ラ賣テ奴トナルハ自ラ自由ノ權ヲ讓ルナリ。自由ノ理ハ自由ヲ止ルコトノ自由ヲ許サハルコトナリ。○契約シテ爲<sup>ス</sup>トコロノ事。タツノ黨社ノ中ニノミ關係スルモノハ相互ニツノ契約ヲ廢セント思ハ<sup>ハ</sup>。自由ニ廢止スルヲ得ベシ。然レ<sup>レ</sup>。金錢ニ關係スルモノハ契約ヲ立テ食言ナキヤウニナスベシ。ベ<sup>イ</sup>ロン<sup>名</sup>ノウイルヘルムホンフォームボルト<sup>ト</sup>曰ク。凡ソ人相共ニ契約ヲ立テ何事ヲ爲<sup>ス</sup>ニモ必ず時日ヲ限ルベシ。契約ノ時限スデニ過<sup>ギ</sup>バ絶テ關係ナカルベシ。又曰ク。契約ノ最要ナルモノハ婚姻ナリ。然<sup>レ</sup>。婚姻ノ事ハ他ノ契約ト異ナリ。畢竟男女相共ニ甘

心シテ夫婦トナルヲナレバ。若シ後ニ諧和セズシテ。男ノ方ニテモ。女ノ方ニテモ。離別セント欲シ。ソノ衷情ヲ發言シタランニハ。固ヨリソノ離別ニ任スベキナリト云リ。然レ。コノ事甚ダ緊要ニシテ。甚ダ紛糾解キ難シ。コノフムホルドノ言。タゞソノ大要ヲ簡短ニ説ルノミ。疑ハシキ案件ニ於テハ。コレヲ以テ。定メガタキトモアルベシ。○甲ノ人。做生ノ方法。或ハ行爲ニ於テ。乙ノ人ノ幫襯シ。コレガ依頼ヲ受ルトアレバ。甲ノ人ニ徳行ノ職分人倫ノトイヘルモノ生ジ。乙ノ人ニ向ヒ。コレヲ盡サルベカラズ。甲乙ノ人ノ爲ルトコロ。マタ丙ノ人ニ關係スルトキハ。丙ノ人ニ向ヒ。徳行ノ職分ヲ盡サルベカラズ。譬へバ。婚姻ノ事。男女雙方ニ關係スルヲ如キモノト雖也。時ニヨリテハ。丙ノ人第三人ニ關係スルヲ生ゼリ。然ルトキハ。コノ夫婦。丙ノ人ニ向ツテ職分ヲ負オウフニナリ。ソノ後或ハ合。或ハ離。共ニ丙ノ人ト大ニ相關係スルナリ。蓋シ他人ニ向ヒ做ベキ。律法上ノ職分ハ。時トシテハ。契約ヲ廢スルトモアルベシ。徳行上ノ職分ハ。大關係ヲ有ツトニテ。決シテソノ責ヲ逃ルベカラズ。

自由之理第五卷

○凡ソ人何事ニテモ。他人ノ要重ナル利益ニ關係スルモノヲ。擔當シテ行ハント欲セバ。起頭ニ於テ。ソノ事殊ノ光景ヲ仔細ニ商量シ。一モ漏スナトナカルベシ。コレ職分トシテ。シカセザルベカラズ。若シコノ人。他人ノ利益ヲ當然ニ熟慮セズ。他人ヲシテ利益ヲ得ザラシメバ。徳行上ニ於

テ職分ヲ缺タルヲニナリテ過失トシテ議セラルベキナリ。

自由ノ理ヲ世間總體ニテ切ニ認メ得ザル故ニ自由ノ事ニテ本來禁ズベキモノヲ許シ本來許スベキモノヲ禁ズル如キ謬誤屢々見ハル、ソナリ今日歐羅巴ニ於テ自由ノ説ノ甚ダ強キ案件ハ余ヨリコレヲ觀レバ全ク錯マリテ地位ヲ置キ違ヘタリ吾オモヘラク凡ソ人ツハ自己ニ關係スル事ハ己ガ心ノ欲スル如ク自由ニ爲スヲ得ベシ然ニ他人ニ施コシ爲ス事ニ於テハ己ガ心ノ欲スル如ク自由ニ爲スヲ得ベカラズ他人ノ事ヲ自己ノ事ノ如クニ托辭ヲ設ケ自由ニ爲スヲ得ベカラズ是故ニ邦國ノ公衆

自由之理第五卷

即チ政府ニテ人民各箇爲トコロノ事タゞソノ一己ニ關係スルモノバカリニ自由ノ權ヲ許セドモ若シ誰ニテモ他人ノ上ニ己ガ勢力ヲ加フルモノアレハ嚴ニコレヲ管治スルヲハ政府ノ職任ニシテ逃ルベカラズ然ドモ人民各ツノ家人親族ノ間ニ存スル勢力風化ハ人生ノ福祉ヲ造リ出ス最要ノモノナレバ政府絶テコレニ關係スベカラズ夫婦ノ間男子ヨリ婦人ニ加フル權勢ノ如キツノ限界ヲ講ズルニ及バス何ニトナレバ婦人モ男子ト同ジキ權利ヲ受ベク同ジク律法ノ保護ヲ受ベケレバナリ小兒教育ノ事ニ至リテハ人徃々公衆即チ政府ニテ關係スベカラズト思ヒ一切コレニ挿嘴スルヲ嫌フモノアリ然ド

モ何ノ國ニテモ自由ノ人トナリテツノ國ニ生レタルモ  
ノヲ仲間會社即チ政府ニテ縦ヒツノ父母コレヲ教育セザル  
トテツハ自由ニ任セ愚ナルマハニ生長セシムベキトイ  
フ理ハアルベカラズ故ニ各箇ノ小兒盡クコノ位マデト  
イフ限カキリマデハ政府ニテコレガ教育ノ事ヲツノ父母ノ責  
任トシテ強テ爲シムベキナリ蓋シ父母既ニツノ子ヲ生  
バコレヲ教育シツノ才ニ應ジタル職事ヲ做得テツノ子  
ノ爲他人ノ爲ノ利益トナラシムルハ父母ノ聖務神ニ對シ  
ナリテノ務ナリトイフハ今立テ律法トナリ定規トナレリ  
抑モ兒子教育ノ事ハツノ父ノ職分ナルハ世上一般ニ  
認テ言ハ我國ニ於テツノ父ヲ強テツノ職分ヲ盡サシム

自由之理第五卷

ベシトイフ人ハ甚ダ少ナシサルカラニツノ父ヲシテ自  
ラツノ兒子ヲ教育スルハニカヲ竭サシムルハバ爲サ  
ズシテ政府ニテ白々ニ教養ノ事ヲ施シ其父ノ或受ケ或  
受ザルニ任セルノミ蓋シ人苟モ子ヲ産タラシニハ食物  
ヲ與ヘツノ身體ヲ養フハミナラズ教養ヲ以テツノ心  
靈ヲ養フベシコノ職分ヲ缺バ實ニ德行上ノ罪惡トナリ獨  
リコノ不幸ナル子ニ罪ヲ得ルノミナラズ國中總體仲間  
政府ニ對シテ罪ヲ得ルナリ故ニ父母モシコノ職分ヲ盡  
サシレバ政府ニテツノ父母ヲ強テツノ子ヲ教養セシメ  
ツハ職分ヲ盡サシムベキナリ政府ニテ教養ノ事ヲ世上  
一般ニ強ルヲ以テツノ職分ト爲ハタゞ教養ノ責ヲツ

ノ父母ニ負セソノ兒子ヲシテ愚ナラシメザルベキノミ  
何事ヲ教ユベキ何様ニ教ユベキトイヘルハ全クソハ  
父母ニ任スベキナリ若シ政府ニテ教道ヲ定メ黨類ヲ是  
非スルトキハタゞ争鬪ヲ世上ニ起スルニナリテ宜シカ  
ラズ若シ政府ニテ國中ノ小兒ヲシテ盡ク皆善キ教養ヲ  
受シメント欲セバ貧シキ父母ヲ助ケ修金ヲ償ハシメ或  
ハ父母及ビ他人ノ代リ償フモノナキ不幸ナル小兒ハソ  
ハ學校費用ヲ政府ニテ全ク出スベシ然ルニ或ハ人往々  
オモヘラク公衆即チ政府ニテ教養ノ事ニ關係スルハ不  
可ナリト云リコレ全ク別事ナリ混淆スベカラズ政府ニ  
テ教養ノ事ニ關係スベカラズトイフハ政府ニテカク

自由之理第五卷

政府定教  
養之方法  
不可也

ノ如キ教養ハ爲ベクカクノ如キ教養ハ爲ベカラズトソ  
ノ方向ヲ定ムルノ不可ナルヲイフナリ國中總體ニ教  
養ノ事ヲ勸勵シコレニ從ハザルモノハ律法ヲ以テコレ  
ヲ強ルハ政府ハ盡スベキ職分ニシテ逃ルベカラズ○上  
ニ言シ如ク人民ニ獨自一己ノ品行アリ及ビ種々各異ノ  
意見アリ種々各異ノ行狀模型アルハ重ンズベキナ  
レバ教養ノ事ニ至リテ固ヨリ種々各異ナルモノアルベ  
キヲ要スコレ甚ダ緊要ニシテ缺ベカラズ抑モ一般ニ行  
ハルハ政府ノ教養ハ特ニ人民ヲ鑄鑄シ互ニ相同一ナラ  
シムル所以ノ器具ニ過ズ故ニ帝王或ハ僧正或ハ諸侯即  
チソノ權勢強キモノノ好メル意見品行ノ模型ヲ以テ人

教養不可  
無種々各  
異者

千古不磨之論

民ノ意見品行ヲ鑄造シ。萬民ノ心ヲシテ一人ニ歸セシメント欲シ。教養ヲ以テソノ具トナス。或ハ闔國人民ノ大半ニテ好メル意見品行ヲ以テソノ餘ノ小半ヲ同一ニセン。一ヲ務メ。教養ヲ以テソノ具トナセリ。カクノ如クニテハ。吾ガ政府ニ望ム所以ノ教養トハ。大ニ異ナリ。蓋シ吾ガ政府ニ望ム所以ノ教養ハ。タゞ學問經驗ノ許多アル中ニテ。何ナリトモソノ一ヲ取り。規法トナシ。國人ノ教養ナキモ。ハヲ勸勵シ。コノ定極ノ善トコロマデニ造ラシムベシ。自ラ教養ヲ撰ビ取り。政府ノ規法ニ順ハストモ。固ヨリ妨ナシ。政府ニテハ。タゞ國中ニ一人モ教養ヲ受ザルモハナキヤウニト。心ヲ盡スベキノミ。公衆即チ政府衰退シテ教養

自由之理第五卷

ノ事ヲ任ズル能ハザレバ。已<sup>ヤム</sup>ト得ズ。苟モ然ラザレバ。若シ國中私ニ設クル義學立テアラストキハ。政府ニテ國中有志ノ者ヲ集メ。仲間ヲ組セ。本錢ヲ出サシメ。大小ノ學校ヲ建設ク。政府自ラコノ事ヲ任ズベシ。然ルニ今英國ニ於テ。政府ノ體額ニ頼テ教養ヲ受ケ他人ヲ教ルニ足ルモノ多クレバ。コノ人ヲシテ。各ソノ意ニ任セテ教ヘシムベシ。コノ教師ニ與フル酬銀ハ。律法ヲ以テ切カニコレヲ出サシムベシ。ソノ父母ヲ強テ。ソノ子ヲシテ盡ク學ニ就シムベシ。貧シテソノ費ヲ出ス能ハザルモノヲバ。政府コレヲ助給シテ償ハシムベシ。闔國ノ兒子ヲシテ。學ニ就キ。教ヲ受シメント欲セバ。律法



ヲ以テツノ父ニ加フルニ如ハナシ。フノ律法ハ國中ノ兒  
 子ヲ考試スルヨリ善ハナシ。極幼ノ時ヨリ學問ヲ始メシ  
 メンガ爲ニ。小兒幾歳ニ及バ、考試ヲ爲ベシト。豫シメ年  
 齡ヲ定メ。フノ考試ノ時。小兒ヲシテ書ヲ讀シメ。若シ讀ム  
 一能ハザレバ。フノ父ヲシテ罰銀ヲ出サシムベシ。ソノ數  
 ハ。過甚ナラス程能トコロニ定ムベシ。ソノ父モシ貧シテ  
 罰銀ヲ出ス一能ハザレバ。フノ父ヲシテ。勞工ヲ做シメ。ソ  
 ノ獲ルトコロノ工錢ヲ以テ。フノ兒子ヲ教ユル學校ノ費  
 用ニ充シムベシ。毎年一度ヅ、考試ヲ爲シ。次第ニ諸學科  
 ニ及ボシ。國中ノ兒子一應初學ノ課業ヲ終レルマデハ。政  
 府勉メテツノ父ヲ強ヒ。フノ職分ヲ盡サシムベシ。サテコ

自由之理第五卷

ノ一應初學ノ課業ヲ終タル後ハ。父母及ビ兒子ノ好ニ任  
 セ。何ノ學科ニテモ一學科ニテモ衆學科ヲ兼ルトモ學バシメ。考試ヲ受シ  
 ムベシ。考試ノ事ニ學科上達ノ式度ヲ定メ。考試ノ時。コノ  
 式度ニ合フモノハ。コレニ給與スルニ證書ヲ以テス。コノ  
 證書ハ他人ニ倚信セラル、所以ノ具トナリ。後來立身ノ  
 基礎トナレルモノナリ。語學ノ如キ。是非ノ議論ナキモノ  
 ヲ除クノ外。諸學術ノ考試ハ。タゞ實證ノミニ限ルベシ。然  
 ラザレバ。政府ニテ。權勢ヲ意見議論ノ上ニ加フルコトナ  
 リテ。宜シカラズ。教法及ビ政學ノ如キ。異同ノ論種々アル  
 モノニ至リテハ。コレヲ考試スルニ。此ヲ真トシ。彼ヲ假ト  
 シ。定説ヲ立ツベカラズ。タゞ考試ヲ受ル人ヲシテ。コノ意見

政府不可  
立定説

\*Locke.

†Kant.

ハ、某人ノ書ニ原ヅキ、某學校ニテ用ヒ、或ハ某ノ教會ニテ  
 定ムルモノトイヘル確證アラシメバ足レリ。カクノ如ク  
 法度ヲ定メタランニハ、凡ソ爭論アル真理ニ於テ、後世ノ  
 人ヲシテ、今世ノ人ヨリ劣下ナラザルベク、今日ノ如クニ  
 教會ノ人及ビ異說ノ人ヲ並ニ養ヒ長スベキナリ。タゞ政  
 府ニテ注意スベキモノハ、教會ノ人及ビ異說ノ人ノ並ビ  
 ニ學問優等ナラントヲ期スルハ、若シ父母ソノ子ヲシ  
 テ、教法ヲ學バシメント欲セバ、他ノ學科ヲ教ユル學校ニ  
 在ト雖モ、ソノ父母ノ心ノマ、ナルベク、固ヨリコレヲ障  
 礙スルコトナカルベシ。心靈ノ理學ハ、ロク洛克及ビカント康的ノ書ヲ  
 以テ、生徒ヲ考試スルコト善ルベシ。或ハ并テ二氏ノ書ヲ試

自由之理第五卷

ミ、或ハ二氏ノ中ノソノ一ヲ試ミ、或ハ二氏ノ書ニ非ズト  
 モ、生徒ノ好ニ從フテ、考試ヲ受シムベシ。基督教ノ真證ヲ  
 論ズル書ヲ以テ、ヒト不信上帝者ヲ考試スルトモ、固  
 ヲリ妨ナカルベシ。予オモヘラク、高等ナル學科ニ至リテ  
 ハ、全ク人々ノ好ニ從テ、考試ヲ受シムベシ。政府ニテ、某  
 ヲノ術業ハ、廢スベク、ソノ術業ノ教師ハ、用ヒザルベシト  
 イフベカラズ、コノ權ヲ政府ニ與フレバ、甚ダ危ウシ。吾ガ說  
 ハ、ウイルヘルム、ホン、フム、ボルトノ說ト合セリ。曰ク、何ノ藝術職業  
 ニテモ、考試ヲ受ント欲スルモノハ、コレヲ考試シテ、證書  
 ヲ與フベシ。ソノ證書ハ、考試ヲ受ル一時ノ勝利ニ從ツテ  
 與フベカラズ、公論ノ屬スル斤兩ヲ以テ、コレニ與フベキ

ナリ

自由ノ理ヲ誤解スルヨリシテ。德行上ノ職分。及ビ律法上ノ職分ヲ免カレ。コレヲ以テ自由トスル。獨リ父母ソノ兒子教育ノ事ニ於ルノミナラス。ソノ他ノ事ニ於テ亦然リ。歐羅巴諸邦ニ於テ。男女相與ニ一家ヲ立テ。自ラ養給スルヲ得ベキヲ見ハレヌモノニハ。婚嫁スルヲ禁ズル法ヲ立ル國多シ。コレ政府。法外ニ權勢ヲ用ルニ非ズ。故ニ人民ノ自由ヲ妨グトシテハ。議セラルベカラズ。カクノ如キ律法ハ。他人ヲ害スル行爲ヲ禁ズル爲ニ。政府ソノ中ニ立入り。時ニ因テハ。刑罰ヲ以テ。コレニ加ル。當然ナリトス。然ルニ。世間ニ流行スル自由ノ說ハ。反ツテ自己ニノミ關係

自由之理第五卷

スル事ノ自由ヲ得ントハセズシテ。己ガ私欲ヲ縱マ。ニシ。ソノ子并ニ己ニ依頼スルモノヲ。難儀ニ及バシムルヲ顧ミズ。若シ政府ニテ。コレヲ約制セントスルトキハ。コレニ抵擋スルヲ欲セリ。コレヲ要スルニ。時俗ノイハユル自由ハ。他人ニ害ヲ爲ス。一ニ於テハ。當然ノ權ヲ得ント欲シ。自己ノ意ニ適シテ。他人ヲ痛マシメザル諸事ヲ爲ス。一ニ於テハ。ソノ受ベキ當然ノ權ニ着意セザル。誠ニ異ムベシ。

コ、ニ政府ハ。關涉スル。トハ。限界ニツイテ。大疑問アリ。コノ書ノ結尾ニ言ント欲シテ。今マデ貯ヘタリ。コノ限界ハ。嚴シク言バ。コノ書ニ屬セザル。ナレ。密ニ聯屬スル。

政府不可  
関渉者第一類

エニ論ゼザルベカラズ。コノ疑問ノ事ハ政府ニテ人民各箇ノ行爲ヲ拘束スルコトニ非ズ。コレソノ不可ナルコト固ヨリ疑フマデモアラス。但シ人民ノ利益トナル事ナラバ人民各箇或ハ甘心聯合スル會社ニ任セズシテ政府ニテ自ラコレヲ任ジ或ハコレヲ助クルコトハ可ナリヤ否ヤトイヘル疑問ナリ。

政府ニテ人民ノ自由ヲ妨グルコトヲ爲ザル時ト雖モ政府ノ関渉スルヲ不可トシテ駁スルモノソノ類三アリ。

政府ニテ関渉スベカラザル第一類ハ事ニ因テ政府ニテ爲ヨリハソノ人一己ニ任テ爲シムル方ガ善ク成就セラハルベキモノナリ。蓋シ何ノ事務ヲ論ゼズ考思定斷シテ善

自由之理第五卷

クコレヲ爲行ヒ及ビ人ヲ揀ンデ與ニ爲スコトハコノ事務ノ中ニ滋味アリ利益アルヲ覺ヘ鼓舞獎勵シテコレヲ做スニ非レバ當然ニ做シ得ベカラズ。タトヒ他人コレヲ做トモコノ人ノ成就スルトコロニ似ルベクモアラス。コノ道理ニ因ガ故ニ百工ノ事ニツイテ政府法ヲ立テ官僚ニ命ジコレニ関渉スルコトヲ一般ニ宜シカラズト爲テ非斥セリ。然レコレハ邦國經濟學ノ分内ニ屬スルコトナレバ此書コレヲ詳ニ言ハズ。

政府不可  
関渉者第二類

政府ニテ関渉スベカラザル第二類ハ才智ヲ修養スル方法ノ如キモノナリ。才智ヲ修養スルノ方法トイフハ即チソノ活潑ナル才能ヲ堅固ニシソノ考思判斷ヲ練習運用

シツノ做<sup>ナ</sup>ストコロノ事ヲ熟識スル爲<sup>タ</sup>ノ方法ナリコレ等  
ハタトヒ政府ノ官僚ニテ關係スル方が各箇人民ニ任<sup>マカ</sup>ス  
ルヨリ善<sup>キ</sup>アリト雖<sup>モ</sup>コレヲ要スルニ人々自己ニ任<sup>セ</sup>  
テ爲<sup>ナ</sup>シムルニ若<sup>シ</sup>ハナシサルカラニ審<sup>ク</sup>司<sup>ス</sup>獄<sup>ト</sup>訟<sup>ヲ</sup>聽<sup>ク</sup>時<sup>十</sup>  
二人陪坐シテ公平ニ判斷スルガ如<sup>キ</sup>コノ道理ニ合<sup>ヒ</sup>甚  
ダ稱譽スルニ堪<sup>タ</sup>リツノ他各地方各都邑學校ノ規制各  
ツノ人民ノ自由ニ任<sup>マカ</sup>スル事マタ百工諸業ニ於<sup>テ</sup>企<sup>ク</sup>テ作<sup>ナス</sup>  
トコロノ事及ビ仁善ノ志願ヨリ起<sup>リ</sup>テ作<sup>ナス</sup>トコロノ事盡  
クツノ自由ニ任<sup>セ</sup>ツノ情願ニ從<sup>ム</sup>スルハイヅレモ皆嘉尚  
スベシコレ等ノ事自由ノ議論ニ關係スト雖<sup>モ</sup>本來ハ才  
智發生ノ上ノ議論ニ屬セリ蓋シ經濟ノ實事ヲ以<sup>テ</sup>自由

自由之理第五卷

衆心一和  
由<sup>レ</sup>于<sup>レ</sup>法教  
之使<sup>レ</sup>然

ノ民ヲ教ユル所以ニシテ即チツノ一己ツノ一家ニ私<sup>シ</sup>  
スル如<sup>キ</sup>狹隘ノ心ヲ破<sup>リ</sup>ツレヲシテ他人ト合<sup>併</sup>シテ諸  
事ヲ爲<sup>ス</sup>トヲ學<sup>バ</sup>シムルナリカクスル時ハ各<sup>各</sup>孤立<sup>シ</sup>テ自  
己ヲ利セント欲スルノ志止<sup>マ</sup>テ次第ニ總<sup>體</sup>ノ利益ニ着<sup>眼</sup>  
スルトナリ胸中ニ包<sup>容</sup>スルモノ大<sup>ニ</sup>ナリ才智ヲ用<sup>ル</sup>  
田地廣クナリ會社ヲ結<sup>ビ</sup>衆心一和<sup>シ</sup>テ事務ヲ做<sup>ナ</sup>フ慣習  
風俗トナリヌベシコノ慣習ナクコノ勢カナケレバ自由  
ノ政體ニ根<sup>基</sup>ナクツヒニ永續スル能ハザルナリ各地方  
ノ事務ハ各地方ノ人ニ任<sup>マカ</sup>セテツノ利益ヲ謀<sup>ラ</sup>シムベシ  
凡<sup>ソ</sup>人民合<sup>併</sup>シ甘<sup>ン</sup>シテ金錢ヲ出<sup>シ</sup>大<sup>ナル</sup>工業ヲ興<sup>サ</sup>  
ント欲スル如<sup>キ</sup>モノハ極<sup>メ</sup>テ美事トナシテ獎勵<sup>ス</sup>ベシ

政府之職分

政府不可  
關涉者第  
三類

抑モ前卷既ニ人民ノ中ニ獨自一己ナルモノ、發生スル  
一、及ビ種々色々ナル行爲類型アル一ハ、世道上進ノ爲ニ  
利益トナルモノニテ、欠ベカラザル一ヲ論ジタリ、カクセ  
ント欲セバ、政府自ラ作用ヲ爲スシテ、人民ノ自由ニ任ス  
ベシ。政府ニテ、作用ヲ爲バ、自ラ國中各地方ヲ同一ニスル  
ヤウナル、惡弊ニ入り易シ、人民ノ自由ニ任セ、ソノ情願ニ  
從ヒ、朋友會社ヲ結ビ、諸事業ヲ爲トキハ、種々ノ經驗生ジ  
テ、各異ノ智識學問、日ニ出テ窮ナカルベシ。コノ時ニ當リ、  
政府ソノ自己ノ經驗學識ヲ善トシ、他人許多各異ノモノ  
ヲ許シ、レバ、大ニ不可ナリ。政府ハ、タゞ國ノ中央ニア  
リテ、事務職業、經驗學問ノ庫藏トナリ、衆人ノ才智ノ千殊

自由之理第五卷

萬異ナルモノヲ、速カニ國中ニ流傳播揚スルヲ務メコレ

ヲ以テ、ソノ職分トナスベキノミ。

第三類ハ、政府ニ無用ノ權勢ヲ加フルヲ大害トナシテ、コ  
レヲ論ズルモノナリ。元來政府トイヘルモノハ、權勢加

ハルニ從ツテ、人民ノ勤敏活潑ニシテ、大事ヲ志望スルモ

ノヲ抑ヘ、己ガ羈屬ノ者ニ化セシムル作用ヲ起スモノナ

リ。試ニ思ヘ、今日人民ノ爲トコロ、幾何ゾ、政府ノ爲トコロ

幾何ゾ、若シ道路、火車、鐵路、銀行、公司、保險、公司、  
コノ會所ニ

人ノ規銀ヲ收受シ、擔保トノリテ、損害ヲ蒙ムル人ニ償ヒ  
還ス法ナリ、貨物ニテモ、船隻ニテモ、火險ニテモ、水險ニテ

モソレ、保大合本公司、人民集マリテ、本錢ヲ出シ、商買及  
險會所アリ、ビ工業ヲ爲シ、橋梁、水道等、各地方

有用ノ事ヲ全テ、或ハ民間義學、育嬰館、老人院、濟貧院、コレ  
銀行ヲ建ル如キ會所

等。仁善ノ規制ヲシテ。盡ク政府ノ掌理トナラシメハ。イカ  
ニ。各地方城邑ニアル人民ノ會所ヲ結ヒ。事務ヲ做ナスモノヲ  
シテ。盡ク政府ノ管轄トナラシメバ。イカン。凡百ノ職業ヲ  
勤ムル工人ヲシテ。盡クソノ工錢ヲ政府ヨリ受ケ。政府ヲ  
仰ヒテ。生活ヲ做シメバ。イカン。吾思フニ。カクナシタラン  
ニハ。縱タヒ著速出板ノ自由アリトモ。立法ノ事。人民ノ意ヨ  
リ出ヅルレ。臣。我國ニテモ。他邦ニテモ。自由ノ國タル所以ノ  
實ハ。失夫カテ。タカ名ノミ存スベキノミ。

政府ニテ。人民凡百ノ事務ヲ一己ニ集メテ。コレヲ管理ス  
レバ。弊害滋長スベシ。然ラバ。智識アリ。學問アリテ。事務ニ  
通達スル人ヲ得テ。政府ノ官員ト爲シタラバ。弊害生ゼザ

自由之理第五卷

ルベキヤトイフニ。決シテ然ラズ。才能アリ。學問アリテ。事  
務ニ通達スル人ヲ集メテ。政府ノ官員ト爲ルハ。得ガタキ  
ノミナラス。若コレヲ爲シ得タラニハ。ソノ弊害更ニ大  
ナルベシ。近年ノ事ナリシガ。英國ニ於テ諸人相議シ。主意  
ヲ陳出シテ。以爲ク。政府ノ諸官員ハ。各ソノ事ヘント欲ス  
ル望アル人々ヲ考試シテ。用ユベシ。カクセバ。才能學問ノ  
優長ナル人ヲ得ベシトイヘリ。コレヲ駁スルモノアリシ  
中ノ一人。以爲政府ノ爲トコロノ外ニ。許多ノ功業ヲ立ツ  
ベキ田地アリ。高才達識ノ人或ハソノ職業ニ從事シ。或ハ  
會社ノ長トナリ。或ハ公衆ノ爲ノ職役ヲ執リ。邦國ノ利益  
トナレル。少カラズ。而シテソノ自己ノ得ルトコロノ利モ。

吾輩意想  
所不到

專權之官  
政其弊不  
小々

\*Bureaucrasy

政府諸官員ノ俸祿ヨリハ多シ。政府諸官員ノ俸祿何ゾ高  
才達識ノ人ヲ網羅スルニ足ンヤト云リ。實ニコノ言ノ如  
ク。諸官員ヲ撰ブカ爲ニ考試ヲ設クルトモソノ考試ニ應  
ジ。俸祿ヲ期望スルモノハ。高才達識ノ人ニ非ルヲ決セリ。  
シカノミナラズ。若シ闔國人民ノ私ニ會社ヲ立テ行フト  
コロノ事業ヲシテ。盡ク政府ノ掌握ニ入レ。高才達識ノ人  
ヲ普ク網羅シテ。ソノ官員ト爲ト得セシメバ。ソノ弊害  
勝テ言ベカラザルモノアリ。何ニトナレバ若シカク爲タ  
ランニハ。政府ノ官員ヲ除クノ外。高才達識ノ人ト雖。凡ソ  
ノ手足ヲ舒展スル田地アラズ。闔國人心ノ向フトコロ政  
府ノ官員トナリ。高位厚祿ヲ得ント欲スルヤウニ成行ベ

自由之理第五卷

シ。カクノ如キ政體ヲ成トキハ。邦國人民ノ權全ク政府長  
官ノ手ニ移リ。官府ノ長官。盡ク國中萬事ヲ管轄シ。ソノ餘  
ノ人民ハ。私シニ爲ベキトナク。何事モ長官ノ號令指揮ヲ  
望ムベシ。コレヲ名ヅケテ專權ノ官政トイフ。カクノ如キ  
政體ヲ成トキハ。總體人民自ラ事務ヲ做ザルガ故ニ。經練  
ニ乏シク。才智進マズ。故ニ官政ノ是非ヲ議論シ。官政ノ權  
勢ヲ阻壓スルヲ能ハザルベシ。或ハマタ自然ノ勢ニ由テ。  
偶一人或ハ數人。絶頂ノ權ヲ握リタランニハ。人民コレニ  
反對シタル利益ヲ望ミ。改革ヲ欲ストモ得ベカラズ。魯西  
亞ニ遊ビ。詳カニソノ形勢ヲ察スル人アリシガ。魯西亞ノ  
ザア。此ニ帝ト長官ニ抵抗スルノ權ナシ。ザア。帝長官ヲ止



百里亞ニ遣ルヲ得レドモ、長官ノ意見ニ違フヲ能ハズ。長官ナクシテ、自ラ管治スルヲ能ハズ。シカノミナラズ、長官ザア帝ノ命令ヲ廢弛スルノ權アリト云リ、開化更ニ進ミタル國即チ人民叛亂ノ精神ヲ有テル國暴虐ノ政ヲ忍受ルヲ欲スニ於テハ、人民ノ許容セザルヲ政府ニテ行フ、能ハズ。人民、政府ニ委託シ、政府、人民ニ代リ、百事ヲ做ユ。二、若シ患害ノ人民ニ及ブヲアリテ、政府コレヲ防ガズ、人民久シテ堪ルヲ能ハザレバ、所謂レヴラルシヨシ叛亂ヲ起シコレガ帥首トナルモノ、國政ヲ執リ、長官ハ舊ニ仍テ改ラズ。ソノ命令ニ從フテ事ヲ行フ。カクノ如キ情態ノ國アルヲナリ。

自由之理第五卷

人民自己ニテ事務ヲ辨理スルヲ慣ヘル國アリ。ソノ情形大ニ上ニ云ルモノト異ナリ。法國ノ如キ人民、大半武藝ヲ學ビ、軍務ニ慣ヘリ。官府ノ武官トナラザルモノト雖、凡符節ナキ官ノ位級ヲ有テル人許多アリ。故ニ民間ニ叛亂起ルゴトニ忽チ衆人ノ中ヨリ、或ハ將領トナリ、或ハ軍監トナリ、臨時ニ計策ヲ畫シ、兵衆ヲ治メ、頗ブル善ク戰鬥ヲ成リ、亞米利加合邦ノ民國、事民政ニ慣ヘル。恰モ法國ノ民ノ軍務ニ慣ヘルガ如シ。故ニモシ政府ナクシテ、人民ノ自己ニ任セシムトモ、人々臨時ニ政府ヲ立テ、國事民政ヲ料理スルヲ能スベシ。十分ノ才智、十分ノ規則、十分ノ決斷アリテ、一モ乏シキヲナカルベシ。凡ソ自主自由ノ民トイハ

使入嘆羨  
不巳

ル、モノハカクノ如クニテ。相當ナリトス。人民ハコレヲ能スルモノヲゾ。實ニ自主自由トハイフベキカクノ如キ人民ハ中央ニ在テ管理スル者ノ權勢ヲ拿住シ。扯倒ス。トヲ能スベキガ故ニ決シテ他ノ一人或ハ多人ニ羈制セラレ。コレガ奴隷トナル。トナシカクノ如キ人民ヲバ。長官已ガ志望ノ如クニ從ハシムル。ト能ハズ。又ソノ好マザルトコロノモノヲ。長官施シ行フ。ト能ハズ。故ニ專權ノ官政。ソノ中ニ成立ベキヤウナシ。コレニ反シテ。專權ノ官政ニ非レバ。百事成ガタキ國ニ於テハ。長官ノ好ムトコロノモノ。行ハル。ノミニテ。凡ソ諸ソノ意ニ反スルモノハ。縱ヒ善利ナル。ト雖。行ハルベキヨシナシ。カクノ如キ國ノ制

自由之理第五卷

弊害至此。請之使入。寒心。

シズイト之。党二百年。前有之。

度ハ。實事ニ練磨セシ人ノ造リ設クルトコロニシテ。即チ闖國ノ人ヲ統治センガ為ニ。一定ノ法ヲ立テ。政府ノ大官ヲシテ。コレニ遵依セシメ。ソレヲシテ律法ノ奴隷トナラシムルモノナリ。政府ノ官僚ハ。律法制度ノ奴隷ニ過ズ。ソノ如クニ。人民ハ。官僚ノ奴隷ナルノミ。即チ人ヲ治ムル者ハ。律法ノ奴隷ニシテ。人ニ治メラル者ハ。人ヲ治ムル者ノ奴隷ナリ。支那ノマシダリン官府ノ長ノ如キ。タゞ君主專政ノ器具トナルモノニ過ズ。ジズイト耶蘇ノ門徒ト冒稱シ國權ヲ攬ント欲スルモノノ一派ノ如キ。亦ソノ門徒ノ中ニ立ルトコロノ法令ノ奴隷ナルノミ。コ、ニ亦著眼セザルベカラザルモノアリ。國中ニ所有才

能器量アル人ヲシテ盡ク政府ノ包管内ニ入ラシムルコトハ獨リ國中總體才智ノ生長スルヲ妨グルノミナラズ。政府自己ノ修善上進スルヲモ并セテ妨害スルコトナリ。蓋シ政府ノ官僚ハ常ニ懶惰ナル規矩生疎ナル思察ニ陥イリ易キモノナレバ政府ノ外ニ在テソノ才能器量政府百官ニ讓ラザル諸人ノ批評褒貶ヲ受ザルベカラズ。政府官僚ノ才能器量ヲシテ能ク高等ノ度ヲ保チ低下セザラシムル所以コレヲ除テ外ニ勸勵ノ方法アルベカラズ。コノ事外觀ノ姿ニテハ政府ト反對スル如クナレドソノ實ハ政府ノ助トナルモノコレヨリ大ナルハナシサルカラニ。人世實用ノ大事件ヲ判斷スルニソノ謬誤ナカラシムルヲ欲セ

自由之理第五卷

バ。獨リ政府ニ才能器量アル人ヲ要スルノミナラス。傍觀ノ人ノ才能器量アルモノヨリソノ事物ニ觸テ經鍊スルトコロノ論說ヲ出サシムルコト必用ニシテ缺ベカラザルナリ。故ニ余斷ジテ曰ク。若シ我等常ニ才智アリカ能アル人ヲ得テ政府ノ百官トナサント欲シ。及ビ創造スルヲ能シ。修善スルヲ能スル政府ヲ得ント欲シ。及ビ專權ノ官政トナリ。自ラ誇大ニスル政府ヲ得ザラント欲セバ。ソノ政府ハ決シテ國中才能器量ノ人凡百職業ノ事ヲ一己ニ包攬シ。自ラ壟斷ヲ私ジスルコト勿レ。蓋シ凡百職業ノ事ハ人々ノ才能ヲ造出シ。養ヒ長ジソレヲシテ人類ヲ統治セシムルモノナリ。

國政ノ學ニ於テ最モ難ク最モ紛糾セル問題ハ人類ノ自由及ビ日進ヲ妨グル弊惡ノ源ヲ看出シ總體人民種々ノ才智ヲシテ政府同一ノ塗轍ニ歸セシメザル隄防ノ法ヲ講スルコトナリコノ弊惡ノ源ハ政府ノ權勢中央ニ湊合シ所有利益ノ事ヲ綜括スルニ造端セリツノ隄防ノ法ハ別ニ云々ト定マレル規則アルニ非ズタゞユノ難事ニツキ議論ノ紛糾セルモノヲ解クベキ道理ヲ常ニ目存シテ失ハザレバツノ道理ノ中ヨリ隄防ノ法見出ザルベシコノ卓高ノ道理ハ數言ヲ以テ道達セラルベシ曰ク權勢ヲ極大ニ散布スベシ一處ニ集ムベカラズ學問知見ヲ極大ニ中央ニ集ムベシ而シテ中央ヨリ國內所々ニ分敷スベシト

自由之理第五卷

ナリ是故ニ亞米利加合邦ノ如キ各城邑管理ノ事ニ於テ地方ニテ擇ベル種々ノ官員ヲシテ凡ソ諸ノ事務ヲ任ゼシムルニ甚ダ微細ナル分股アリコノ事務ハ直チニツノ利益ヲ受ル人々ニ任セテモ別ニ更ニ善カラザルモノナリ故ニ官員ヲシテ任ゼシム而シテマタコノ各地方各分各股ノ事ヲ總理スルタメニ金鏡ノ燃心アルガ如ク中央ニ闔國ヲ治ムル政府アリテコノ各股ノ事務ヲ監督スル官員備ハレリコノ諸ノ監督官ハ各一分一股ノ事ヲ任ジ中央ニアリテ四方八極ヨリ萬異ノ學問千殊ノ經驗ヲ匯合參同シ凡ソ各地方ニアルトコロノ公務ハイフモ更ナリ外國ニテ有リシ事マデモ各自己ノ分内ニ屬スルモノヲ

火車鐵路  
新聞紙實  
為普通學  
則知見之  
具

周察シ而メ又益經濟學ノ道理ニ熟シ學識ヲ長ズベキナ  
リ。○ユノ中央ニ在リテ意見ヲ四方ニ傳フル器具セントラル・オルガニ即テ政府  
各股事務ノ監督官ハ凡ソ既ニ世間ニ成就シテ有ルコロ  
ノ事理ヲ知ルベキヲ當然ノ務トナス。而メソノ第一ノ職分  
ハ此ノ地方ニテ得タル學問知見ヲ速カニ彼ノ地方ニ傳  
遮シコレガ利益ヲ受シムベキナリ。抑モ各地方ノ一隅ニ  
僻在スルモノハ偏執ノ意見狹隘ノ理論アルヲ免カレザ  
ルガ故ニ中央ニ居テ高尚ノ地位ヲ占メ觀察學識ヲ博搜  
旁羅スルモノヨリコレニ勸諭ヲ加ヘソノ知見ヲ廣ムル  
ヲ必ズ缺ベカラス。然レモ中央ニアル政府ニテ律法ヲ設  
ケ地方官員ノ為ニコレガ引導ノ具トナシコレニ遵依セ

自由之理第五卷

シムルコトニ限界アルベキヲ要ス。蓋シ總體ノ規則ト為テ  
備ヘ定メザルコトニ於テハ地方ノ官員已ガ考思ニ由テ決  
斷ヲ為スベシ。而メソノ官員ノ職ニ稱フト稱ハザルハ人民  
ノ官員ヲ選ブ者ヲシテソノ責任ヲ負シムベキナリ。凡ソ  
地方ノ律例ハ立法者ノ公會ニ於テ設ケ立ツベシ。而メ地  
方官コノ律例ヲ犯シ破ルトキハ罪ヲ律法ニ得ベシ。中央  
ニアル政府ハ各地方ノ事ニ於テタゞ各地方官ニ委任シ  
テ徐クソノ成效ヲ觀ルベキハミ。若シ地方官ソノ職ヲ盡  
サレバ始メユノ人ヲ選ビシ人民ヲシテコレヲ黜落セ  
シムルナリ。英國ニテ救貧部院トイヘル會所ヲ置キ監督  
官アリテ闔國貧民ノ事ヲ管轄シ中央ニアリテ四方ヲ視

救貧部院

籟軾論劉  
晏吳堯卿  
得失曰天  
下大計未  
嘗不成於  
大度之士  
而敗于寒  
陋之小人  
也

二大事ヲ成就スルヲ能ハザルヲ知ベク又百事ヲ毀ナテ  
法度器械ヲ十分ニ成就スルヲハ後來ノ歸着スルトコ  
ロ一モ利益アルヲナシ而メコノ器械ハ生活ノ力ヲ缺ク  
ルガ故ニコレヲ更ニ滑カニ運動セシメンヨリハコレヲ  
棄去テ用ヒザルニ如ス

自由之理第五卷

自由之理卷之五 終

静岡 本多幹書

豪藩之  
千里之  
政府者  
不可不慎

立憲編纂  
考

察スルガ如キ即チ上ニイヘル道理ニ合<sup>カ</sup>ヘリ。獨リ救貧ノ  
一事ノミナラス。各股ノ事務。凡ソ地方官ノ管理スベキモ  
ノニ於テ。盡ク中央ニアル學問教化ヲ。四方ニ傳<sup>ツ</sup>進スル部  
院ヨリシテ。利益ヲ受<sup>ク</sup>ベキナリ。然<sup>リ</sup>ト雖<sup>レ</sup>コ、ニ最要トシ  
テイフベキトアリ。凡ソ政府ハ各箇人民ノ自ラ才思智力  
ノ發出暢達スルモノヲ妨碍セザルベキノミナラス。コレ  
ヲ資助勸勵シテ。ソノ獨自一己ノモノヲ發達セシムベシ。  
政府ニテコ、ニ著意シテ。專心勤カセンニハ。何<sup>カ</sup>程ニテモ  
過多ナリト為ズ。但政府ニテ人民ノ勢力才智ヲ引起ス  
トキハ。弊惡コレヨリシテ始マルナリ。或ハ政府ニテ人民  
ヲ為スシテ。反<sup>ツ</sup>テ自己ノ勢力才智ヲ用フルトニ。勤カスル  
トキハ。弊惡コレヨリシテ始マルナリ。或ハ政府ニテ人民

自由之理第五卷

ヲ教諭シ勸戒スルヲバ為スシテ。反ツテツノ手足ヲ桎  
梏<sup>シ</sup>。己ガ為ニ操作セシムルトキハ。ツノ弊惡タル。實ニ  
甚<sup>シ</sup>トス。凡ソ一國ノ貴トマルハ。トコロハ。位價ハ。年時ノ  
久シキヲ經テ。人民各箇ノ貴トマルハ。モノハ。次第ニ合併  
シタル位價ナリ。譬ヘバコ、ニ一國アリ。ツノ國ニテハ。職  
事ノ條日ニ於テ。慣習ノ規法ヲ以テ管理シ。互<sup>ニ</sup>似<sup>テ</sup>同<sup>ク</sup>スル  
ヲ務ム。故ニツノ人民才智ノ開展スル。速<sup>カ</sup>ナラス。心靈ノ  
崇高ニ進ム。遅シ。マダ一國アリ。ツノ人民ノ為<sup>ル</sup>トコロ。縱<sup>ニ</sup>  
ヒ邦國ヲ利益スル志念ヨリ出ルト雖<sup>レ</sup>。政府コレヲ屈抑  
シ。フレヲシテ。政府ノ手ノ教ヘ易キ器具トナサシメン。ト  
ヲ務トセリ。カクノ如キ國ヲ觀ルトキハ。小人ヲ以テハ。實

同人社藏版



大塚齋橋裏等町

伊丹屋善兵衛

東京芝神明前

岡田屋嘉七

同 横山町三丁目

和泉屋金右衛門

同 本石町二丁目

椀屋喜兵衛

同 大傳馬町三丁目

袋屋龜次郎

同 馬喰町三丁目

寫村利助

肆

書

同 小石川大門町

雁金屋清吉



